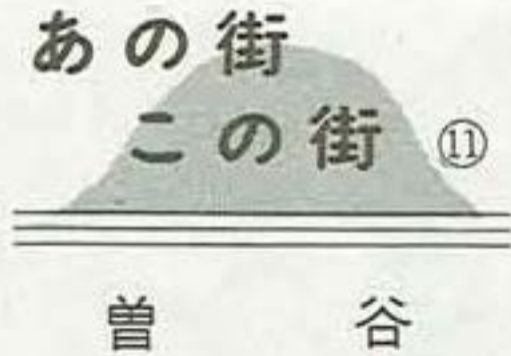


曾谷城跡は、曾谷3-21

石井吉之氏宅の裏庭に、わずかに土塁と空濠の一部が残っており、この地域を弥平太と呼びました。

弥平太の西側、台地下の三・四・六・七丁目の地域が根古谷で、当時領主が台地上に館を構え、家来たち



が台地下に小屋を作って生活したところから「ネゴヤ」の名が起こっているのです。

安国寺は、曾谷教信が日蓮に帰依して建てた寺で、弥平太の隣りにあり、さらに東に伸びた一丁目北部を明神前といいました。